

1 事業報告書

(1) 法人の概要

① 建学の精神

徳・健・財、三拍子そろった姿でルールを守り、世の中のために尽くす人間となるために、勤勉努力する人物を育成する。

② 教育方針

勤勉と責任とを重んじ、自立的精神を養うと共に、明朗にして誠実、常に希望の中に幸福を見出し、社会のすべてから「安心」と「尊敬」と「信頼」の対象となり、信用され得る人物を育成するため仏教を中心とした宗教による教育を実施する。

③ 設置する学校

清風南海中学校 生徒定員 840名

清風南海高等学校 全日制課程 普通科 生徒定員 1080名

④ 役員及び教職員等

理事長、専務理事、理事(4名)、監事(2名)、評議員(10名)、教職員等(173名)

学校医等(学校医・歯科医・学校薬剤師・産業医)【委嘱】 4名(兼務1名を含む。)

⑤ 法人の沿革

昭和38年 4月 清風学園姉妹校として学校法人清風南海学園を創設開校

昭和58年 4月 中学校を併設開校

昭和58年 4月 オーストラリア ブリスベン・グラマースクールと姉妹校提携

昭和59年 4月 イギリス ザ・ロイヤル・ウルバーハンプトン・スクールと姉妹校提携

昭和60年 4月 イギリス モンマス・スクールと姉妹校提携

昭和60年10月 フィリピン カレジオ・デ・サンファン・デ・レトランと姉妹校提携

平成 9年 4月 中国 北京大学附属中学と姉妹校提携

平成11年 3月 校外学舎岬学舎新設

平成11年 4月 中学校男女共学実施

平成14年 4月 高等学校男女共学実施

平成24年 3月 新校舎第1期の完成

平成25年 3月 新校舎第2期の完成

平成25年 9月 テニスコート、クラブ新棟の完成

(2) 学校運営の概要

① 校地・校舎

位置 大阪府高石市綾園5丁目7番64号

(岬学舎) 大阪府泉南郡岬町淡輪4146番1

校地 校地面積 32,909.68㎡

運動場面積 22,590.75㎡

校舎面積 18,521.97㎡

② 教育課程

中学校(50分授業)

教科 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、道徳、特別活動、その他選択教科及び総合的学習

高等学校(50分授業)

教科 国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報、総合的学習、特活

③ 図書館 蔵書冊数 47,829冊

(3) 卒業後の進路状況

中学 平成30年度卒業生数 318名 清風南海高等学校へ進学した数 310名

高校 平成30年度卒業生数 306名 大学進学者数 151名

(4) 大学合格状況

国公立大学 現役 108名 過年度生 123名

うち、東大・京大・国公立大医学部 現役 18名 過年度生 24名

参考	現役	過年度生	計
東大	1	1	2
京大	9	11	20
国公立 医-医	8	12	20
合計	18	24	42

(5) 平成30年度の新規事業(新たな取り組み)

・制服・制靴の一新

～令和元年度の新入生から制服が一新された。その特徴としては、中学女子にセーラー服を採用、高校は男女ともデザインは大きく変わらないものの、従来の紺系から落ち着いた黒系へ変更となった。また、保護者からの声も反映し、制靴に初めてリュックを採用した。

・放課後学習システム(N-PREP)の採用

～昨今、中学段階での学力差拡大が課題となっており、大切な中学段階での学習習慣の確立と基礎力の定着を図るため、放課後に自学自習と質問対応を中心とした受益者負担による放課後学習システムを今年2月からスタートさせた。

・高校グローバルコースの活動、グローバルコース設置による本学園全体の影響

～文科省SGHIは本年度で5年目を迎え、中学、そして内部進学生はもちろん、高校から入学したⅢ類を含めた他の一般コースの生徒にもいい意味で刺激を与えている。具体的には、「inochi学生フォーラム」において一昨年グランプリに輝いたⅢ類コースの生徒が、京都大学の特色入試に合格した。

・ICT教育の充実

～本年4月から、新たな緊急連絡システム「さくら連絡網」の導入により、従来からの緊急メールに加え、メールによる保護者からの生徒の欠席・遅刻連絡が可能となった。

・部活動の充実

～文化部では、昨年度、科学研究部の中高合同グループが、ロボットコンテストでカナダ モントリオールでの世界大会にまで勝ち進んだ。運動部では、高校陸上部男子生徒に槍投げで全国大会でも優秀な記録を残し、日本陸上連盟主催の強化合宿に参加するなどオリンピック出場への期待がかかるなど、文武両道を目指す雰囲気さらに前進してきていた。また、本年3月に第一グラウンドが人工芝へと全面改修された。

2 平成30年度 財務状況

(1) 事業活動収支計算書について

[教育活動収支]

収入の部

- ① 学生生徒等納付金が12億1078万8千円で前年度に比べて2032万3千円減少した。
これは、生徒数減少が主な要因です。
 - ② 入学検定料等の手数料が3659万1千円で前年度に比べて343万2千円減少した。
これは、受験申込者数が前年度より少なかったことが主な要因です。
 - ③ 大阪府からの経常費等補助金が5億9942万3千円で前年度に比べて3150万3千円減少した。
これは、生徒数の減少が主な要因です。
- 以上、収入合計が18億8948万2千円となりました。

支出の部

- ① 教員等の人件費が12億7401万4千円で、前年度に比べて4198万1千円減少した。
これは、教員等の専任・常勤の年代の入れ替わり等が主な要因です。

以上、支出合計が17億2579万3千円となり、
この結果、教育活動収支差額は、前年度に引き続き収入が支出を上回り、
その額は1億6368万9千円となりました。

[教育活動外収支]

- ① 前年度とほぼ変わりなく、収支差額は、マイナスの1051万6千円となっており、
この結果、経常収支差額は、1億5317万3千円となりました。

[特別収支]

- ① 収支差額は、4103万3千円となり、

結果、基本金組入前当年度収支差額は、1億9420万6千円となり、
基本金組入額1億1555万円を控除し、当年度の収支差額としては、
7865万6千円となり、前年度繰越収支差額のマイナス8億1039万3千円と合わせ、
最終、翌年度繰越収支差額は、マイナス7億3173万7千円となりました。

(2) 貸借対照表について

資産の部、固定資産及び流動資産を合わせて、57億191万7千円で
負債の部 固定負債及び流動負債を合わせて、13億3865万5千円

また、基本金は合計50億9499万8千円で、繰越収支差額がマイナス7億3173万7千円で、
負債の部、基本金の部、繰越収支差額の部合計をあわせると、資産の部と同額になる。

3 平成30年度 収支計算書

(1) 平成30年度 資金収支計算書(H30.4.1からH31.3.31まで)

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	1,210,788	人件費支出	1,296,124
手数料収入	36,591	教育研究費支出	230,477
寄付金収入	38,030	管理経費支出	77,244
補助金収入	602,456	借入金等利息支出	11,182
受取利息・配当金収入	665	借入金等返済支出	129,950
資産売却収入	0	施設関係支出	96,902
不随事業等収入	38,099	設備関係支出	15,458
雑収入	32,159	資産運用支出	0
借入金等収入	0	その他の支出	82,685
前受金収入	260,820	資金支出調整勘定	△ 18,266
その他の収入	68,175	翌年度繰越支払資金	1,495,543
資金収入調整勘定	△ 279,512	計	3,417,299
前年度繰越支払資金	1,409,028		
計	3,417,299		

(2) 平成30年度 資金収支内訳書(H30.4.1からH31.3.31まで)

(単位:千円)

収入の部		
科目	中学校	高等学校
学生生徒等納付金収入	657,660	553,128
手数料収入	30,524	6,068
寄付金収入	18,635	19,395
補助金収入	195,051	407,405
受取利息・配当金収入	326	339
資産売却収入	0	0
不随事業等収入	27,188	10,911
雑収入	26,772	5,387
借入金等収入	0	0
計	956,155	1,002,634

支出の部		
科目	中学校	高等学校
人件費支出	626,581	655,769
教育研究費支出	89,145	141,332
管理経費支出	45,514	31,730
借入金等利息支出	5,141	6,041
借入金等返済支出	59,693	70,257
施設関係支出	47,691	49,211
設備関係支出	7,620	7,838
計	881,385	962,177

(3) 平成30年度 事業活動収支計算書(H30.4.1からH31.3.31まで)
(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	金額
		学生生徒等納付金	1,210,788
		手数料	36,591
		寄付金	30
		経常費等補助金	599,423
		付随事業収入	38,099
		雑収入	4,550
		教育活動収入計	1,889,482
教育活動収支	支事出業の活動部動	科目	金額
		人件費	1,274,014
		教育研究経費	364,010
		管理経費	87,770
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	1,725,793
		教育活動収支差額	163,689
教育活動外収支	取事業の活動部動	科目	金額
		受取利息・配当金	665
		教育活動外収入計	665
教育活動外収支	支事業の活動部動	科目	金額
		借入金等利息	11,182
		教育活動外支出計	11,182
		教育活動外収支差額	△ 10,516
経常収支差額			153,173
特別収支	取事業の活動部動	科目	金額
		資産売却差額	0
		その他の特別収入	41,033
		特別収入計	41,033
特別収支	支事業の活動部動	科目	金額
		資産処分差額	0
		特別支出計	0
		特別収支差額	41,033
基本金組入前当年度収支差額			194,206
基本金組入額合計			△ 115,550
当年度収支差額			78,656
前年度繰越収支差額			△ 810,393
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			△ 731,737

事業活動収入計 1,931,181
事業活動支出計 1,736,975

(4) 平成30年度 事業活動収支内訳書(H30.4.1からH31.3.31まで)
(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	中学校	高等学校
		学生生徒等納付金	657,660	553,128
		手数料	30,524	6,068
		寄付金	15	15
		経常費等補助金	193,656	405,767
		付随事業収入	27,188	10,911
		雑収入	1,929	2,621
		教育活動収入計	910,971	978,511
教育活動収支	支事出業の活動部動	科目	中学校	高等学校
		人件費	593,156	667,082
		教育研究経費	147,622	216,388
		管理経費	50,149	37,621
		徴収不能額等	0	0
		教育活動支出計	790,927	921,091
		教育活動収支差額	120,044	57,420
教育活動	取事業の活動部動	科目	中学校	高等学校
		受取利息・配当金	326	339
		教育活動外収入計	326	339

動 外 収 支	支 事 出 業 の 活 動 部 動	科目	中学校	高等学校	
		借入金等利息	5,141	6,041	
		教育活動外支出計	5,141	6,041	
		教育活動外収支差額	△ 4,815	△ 5,701	
経常収支差額			115,229	51,719	
特 別 収 支	収 事 入 業 の 活 動 部 動	科目	中学校	高等学校	
		資産売却差額	0	0	
		その他の特別収入	20,015	21,018	
			特別収入計	20,015	21,018
	支 事 出 業 の 活 動 部 動	科目	中学校	高等学校	
		資産処分差額	0	0	
		特別支出計	0	0	
			特別収支差額	20,015	21,018
基本金組入前当年度収支差額			135,245	72,736	
基本金組入額合計			△ 56,619	△ 58,930	
当年度収支差額			78,625	13,806	
前年度繰越収支差額			752,127	△ 1,172,592	
基本金取崩額			0	0	
翌年度繰越収支差額			830,752	△ 1,158,786	

事業活動収入計	931,312	999,868
事業活動支出計	796,068	927,132

※千円単位の四捨五入により、合計金額が合わない個所があります。

4 貸借対照表(平成31年3月31日)

学校法人 清風南海学園

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,169,795	固定負債	875,841
流動資産	1,532,121	流動負債	462,815
資産の部合計	5,701,917	負債の部合計	1,338,655
		基本金	5,094,998
		翌年度繰越収支差額	-731,737
		負債、基本金及び繰越収支差額の部合計	5,701,917

※千円単位の下捨五入により、合計金額が合わない箇所があります。

5 財産目録(平成31年3月31日)

学校法人 清風南海学園

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,169,795	固定負債	875,841
有形固定資産	3,362,249	長期借入金	522,800
土地	787,032	その他	353,041
建物・建物付属設備	2,379,722	流動負債	462,815
構築物	44,950	短期借入金	129,950
その他	150,545	未払金	14,013
その他の固定資産	807,546	前受金	260,820
流動資産	1,532,121	その他	58,031
現預金	1,495,543	負債の部合計	1,338,655
その他	36,579		
資産の部合計	5,701,917		

※千円単位の下捨五入により、合計金額が合わない箇所があります。

6 監査報告書

令和元年5月24日

学校法人 清風南海学園
理事会・評議員会 様

学校法人 清風南海学園
監事 野口 雅彦
監事 大瀧 信治

私たちは、学校法人清風南海学園の監事として、私立学校法第37条第3項及び寄付行為第15条の規定に基づいて同学園の平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、附属明細表)並びに理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準(文部省令第18号)に準拠しており、平成31年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状態を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する事実のないことを確認しました。

以上